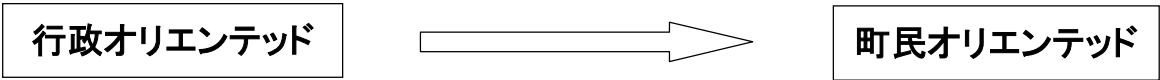


○第6回白岡町自治基本条例町民推進会議(4月17日) 検討結果 B班
 検討テーマ「白岡町の住民参画に関する課題の解決策(町民側の課題)」



「町づくり協働活動」、「ボランティア活動」等について、住民主体で勧誘説明会の開催推進、情報提供者と依頼者の取り込みを図る。

意識

- ・公募情報の収集努力及び興味あるテーマへの積極応募
- ・行政へのクレーマーではなくプロポーザー(提案者)に
- ・ご近所付き合いも住民参加
- ・市民討論会で底上げ
- ・**指名して呼び出し、レクチャーして選ぶ**
- ・時間が無いサラリーマンが参加できる時、場所を選定する。

提案制度

- ・アイデアの選考、公開審査
- ・選考されたアイデアへの参加者の公募→参画事業
- ・参画事業の結果、成果
- ・まちづくりの(町が困っていることの)アイデアを公募
- ・地域の人たちが、自分たちがやりたいことを自分たちができる範囲で
- ・市民討議、フォーラム等の開催
- ・楽しく、進んで参加したくなる協働事業づくりのアイデアを住民側から積極提案

組織づくり

- ・町づくりサポーターバンク
- ・登録制の実施
- ・ボランティア等への積極的な参加と推進の仕組みづくり
- ・まずは自分の周りを巻き込む
- ・人材はある。探して巻き込む。
- ・ボランティア等への積極的な参加と推進の仕組みづくり
- ・住民と行政による「町づくり協働総合計画」づくりを推進し、目的と情報を共有する。
- ・住民からの付属機関等の設置に関わる審議委員会の開設及びそれへの住民委員参加要求
- ・(区長が)NPOやサークルと地域をつないで地域を越えた活動を促進する。
- ・町づくり協働センターを住民参加により開設する。意識ある住民への情報提供と協働事業への参画誘導
- ・研修制度など、教育、学習を充実させる。(市民大学)

人作り

- ・まちづくり達人の育成(市民大学ペアーズ白岡などを利用)
- ・参画者同士の出会いは宝→更なるまちづくりへの関心
- ・OB(経験者)が広報活動
- ・子どもへの教育、生涯学習
- ・町づくり親子参画